














## ALL202 maintenance 4 療法

### 点滴スケジュール

	お薬名	点滴時間	薬の効果
1	ビンクリスチン _____mg	15分	がん細胞の増殖を抑える薬です。
2	ピラルビシン _____mg	15分	がん細胞の増殖を抑える薬です。 ※赤い色をしています。
3	L-アスパラギナーゼ _____KU	筋注	がん細胞の増殖を抑える薬です。
4	プレドニゾン _____mg	飲み薬	ステロイド剤です。化学療法の一部です。 アレルギーやむくみを抑える働きも。

### 投薬スケジュール

	1日目	2日目	3-7 日目	8日目	9日目	10-14 日目	15日目	16日目
	/	/	/ - /	/	/	/ - /	/	/
ビンクリスチン								
ピラルビシン								
L-アスパラギナーゼ								
プレドニゾン (内服)							徐々に減量	

### 点滴中注意していただきたいこと

- 点滴中に異常な痛みを感じたり、点滴部位が腫れてきたり、かゆみや灼熱感など不快を感じたら早めに医療スタッフまでお申し出ください。
- 点滴中、気分が悪くなったり、なにか気になる症状があらわれた場合には早めに医療スタッフまでお申し出ください。



## 予想される副作用

### 食欲不振・悪心・嘔吐

投与後から現れることがあります。症状と時期に合わせて、吐き気止めのお薬を使い対応します。2～3日ほど続きますが、ほとんどの場合その後に回復に向かいます。

### 白血球の減少・貧血・出血

白血球が減少することがあります。白血球が減少すると病原菌に十分に対抗できず、肺炎などの感染症が起こりやすくなります。日常生活での手洗い、うがい、マスクなどの感染対策が重要です。また、抗がん剤が血液を造る細胞に作用するため、赤血球が減少し、貧血になったり、血小板が減少して出血しやすくなることもあります。



### 脱毛

個人差はありますが、治療開始後2、3週間ほどで脱毛が始まる可能性があります。脱毛は一時的なもので、治療が終わると元通り髪は生えてきます。

### 爪の変形・変色、皮膚の色素沈着

### <ピンクリスチン>末梢神経炎、便秘、麻痺性イレウス

手足のしびれ感、麻痺、関節痛が起こることがあります。便秘には、下剤を使い対応します。

### <ピラルピシン>心不全、心筋障害

心臓がドキドキしたり、息苦しくなったり、からだにむくみがでることがあります。

### <L-アスパラギナーゼ>肝障害、高血糖、低フィブリノーゲン血症、急性膵炎、アレルギー、血栓

アミノ酸を分解する酵素製剤のため、肝臓への負担がかかったりします。投与前にはアレルギーが起こらないかテストすることがあります。

### <プレドニソロン>糖尿病、高血圧、胃潰瘍、むくみ、精神症状（不眠など）

血糖や血圧が高くなったり、胃に負担がかかることがあります。また、むくんだり、気分に変化が出ることがあります。それぞれ症状に応じたお薬を使うことができます。